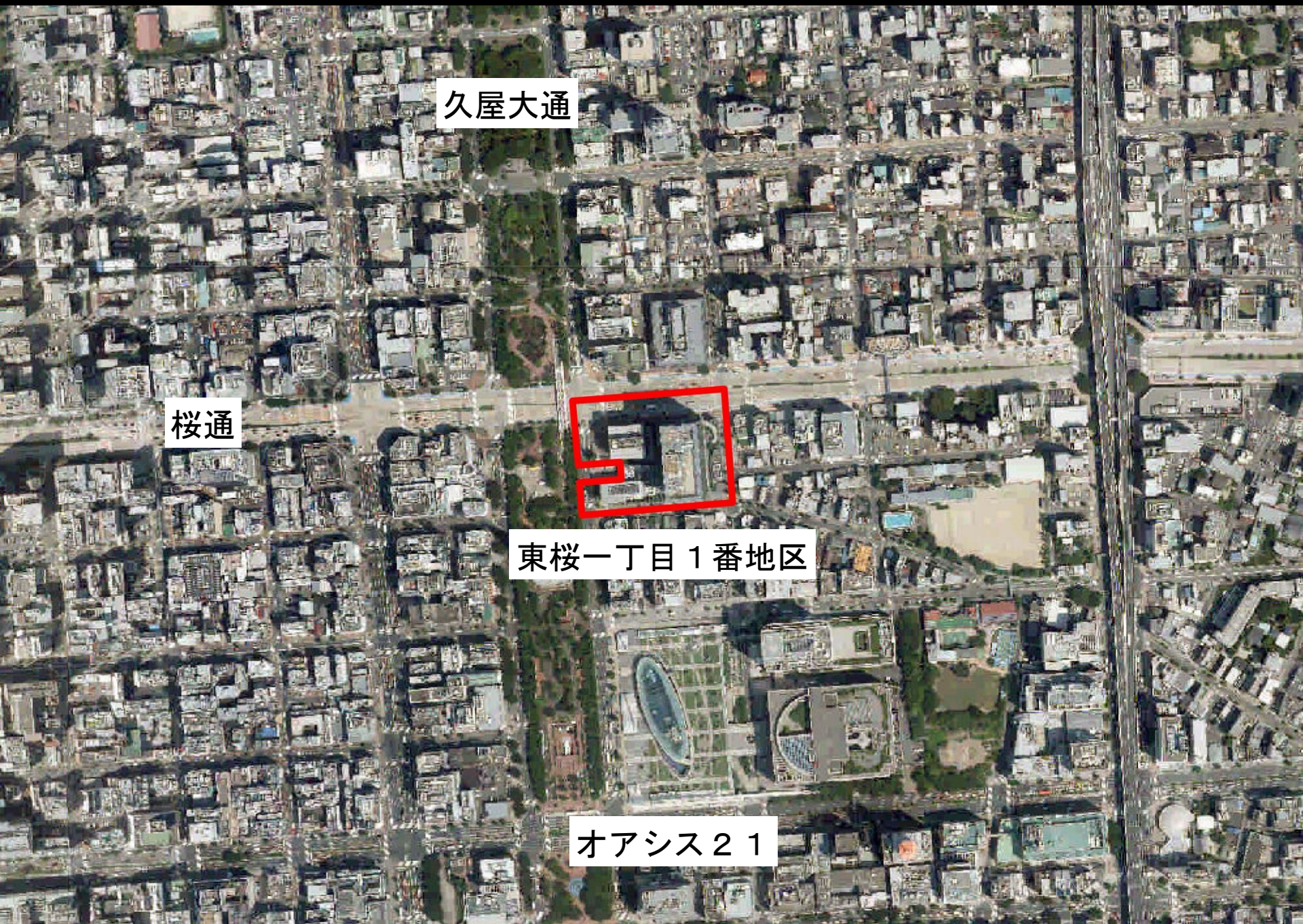


第 1 4 号議案

名古屋都市計画都市再生特別地区の変更

(東桜一丁目 1 番地区)



久屋大通

桜通

東桜一丁目 1 番地区

オアシス 2 1

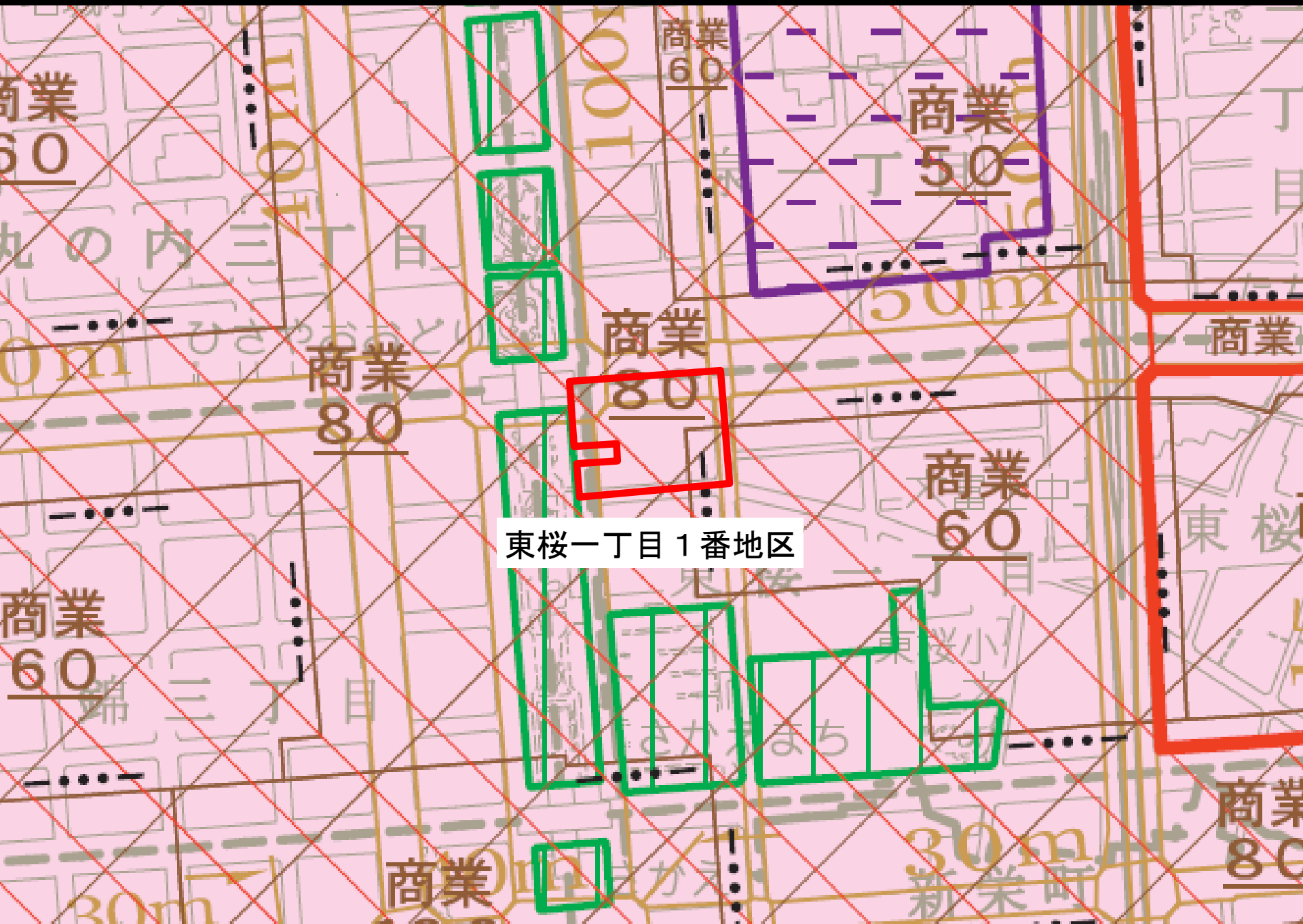


旧住友商事
名古屋ビル

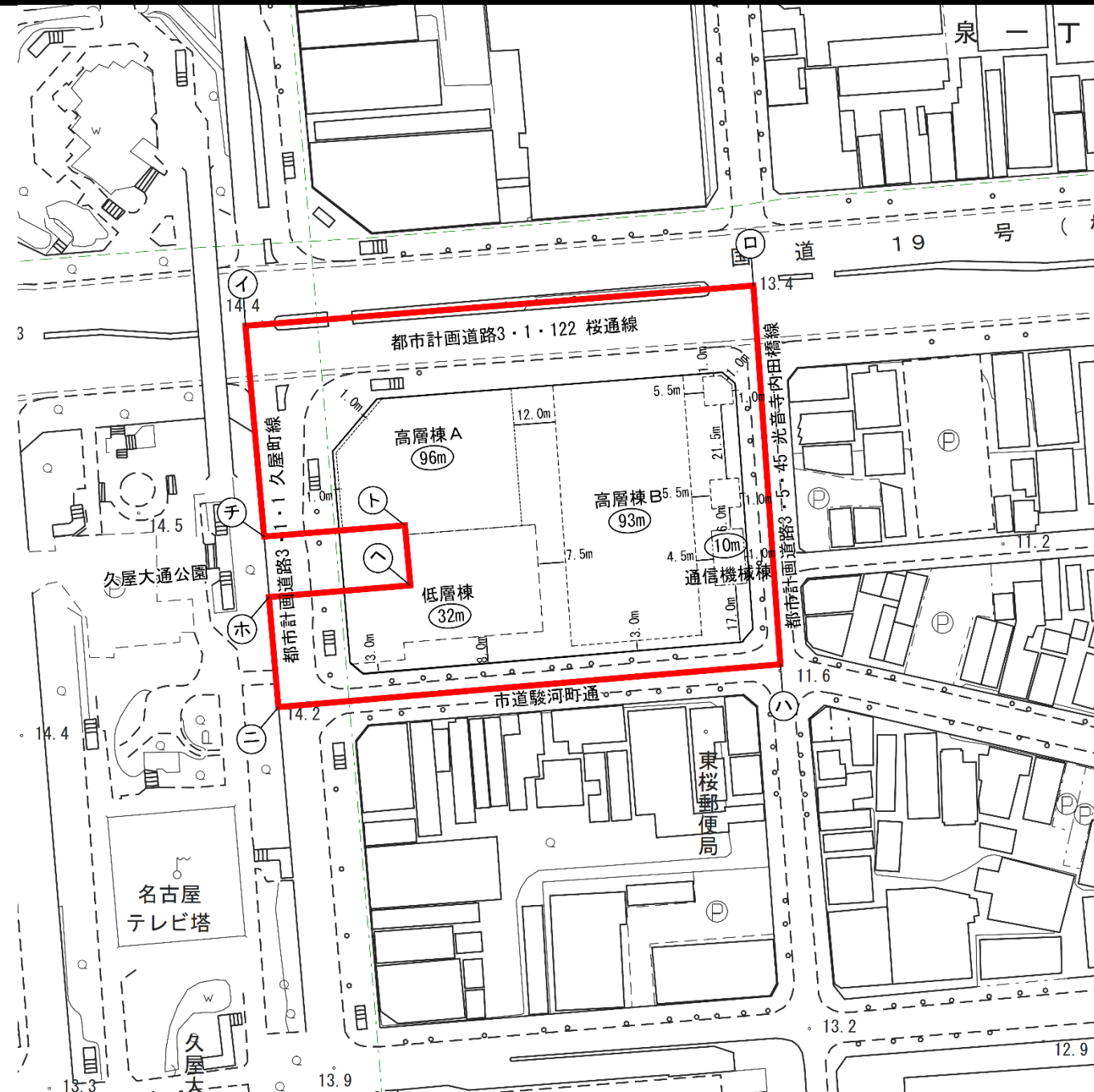
ブロッサ

アーバンネット
名古屋ビル

東桜一丁目 1 番地区



面 積	約 1. 6 h a
容積率の最高限度	1, 1 1 0 %
容積率の最低限度	8 0 0 %
建蔽率の最高限度	8 0 %
建築面積の最低限度	1, 0 0 0 m ²
高さの最高限度	高層棟 A : 9 6 m 高層棟 B : 9 3 m 低層棟 : 3 2 m 通信機械棟 : 1 0 m
壁面の位置の制限	計画図のとおり



凡 例	
	区 域
 	①高層棟A ②高層棟B ③低層棟 ④通信機械棟
壁面の位置の制限	
壁面とは建築物の外壁又はこれに代わる柱の面とする 建築物の各部分の高さは 内の数値以下とする	
<注> ①-④ は都市計画道路3・1・122 桜通線中心 ①-⑧ は都市計画道路3・5・45 光音寺内田橋線中心 ⑧-⑨ は市道駿河町線中心及びその延長 ⑨-⑩ は都市計画公園久屋大通公園の境界 ⑩-⑪ は筆界及びその延長 ⑪-⑫ は筆界 ⑫-⑬ は筆界及びその延長 ⑬-⑭ は都市計画公園久屋大通公園の境界及びその延長	

敷地面積	8, 887. 69 m ²
建築面積	約5, 983 m ²
建蔽率	約68%
延べ面積 [容積対象延べ面積]	約109, 810 m ² [約97, 980 m ²]
容積率	約1, 103%
高さ	高層棟A 95. 5 m 高層棟B 92. 1 m 低層棟 31. 2 m 通信機械棟 9. 1 m
用途	事務所、店舗、通信施設
事業施工期間	平成31年10月から平成34年1月まで

都市再生への貢献項目

イノベーション施設の整備

緑化（緑化率20%）

地域冷暖房施設の整備

一時退避場所・退避施設の整備

地下街等のバリアフリー化

憩いの広場の整備

賑わい店舗の整備

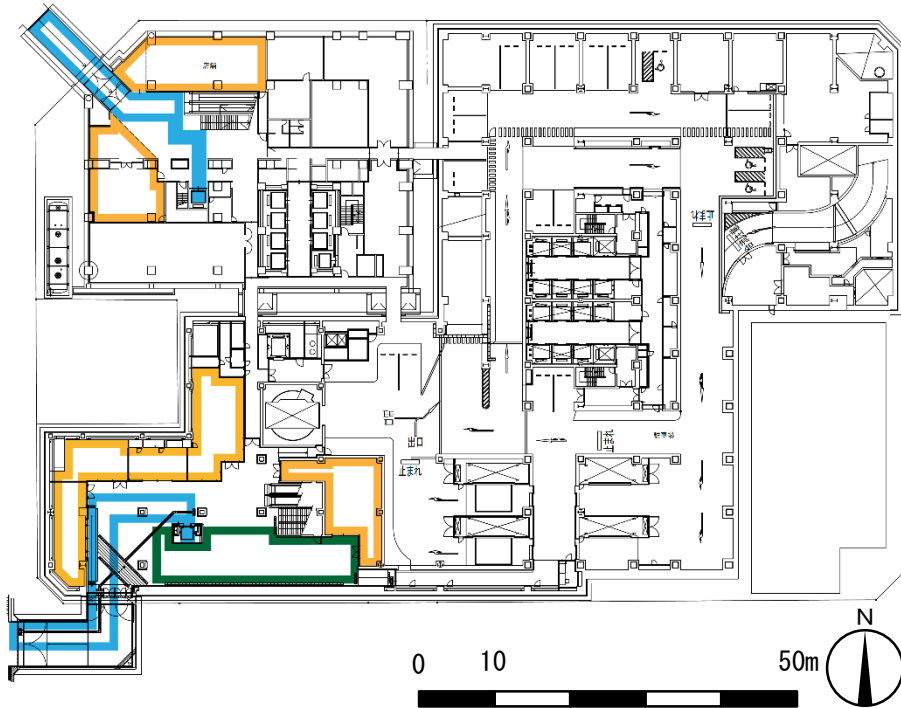
敷地の集約化

空地の整備

セントラルブリッジの改修

など

地下1階



1階



退避施設



賑わい店舗



憩いの広場



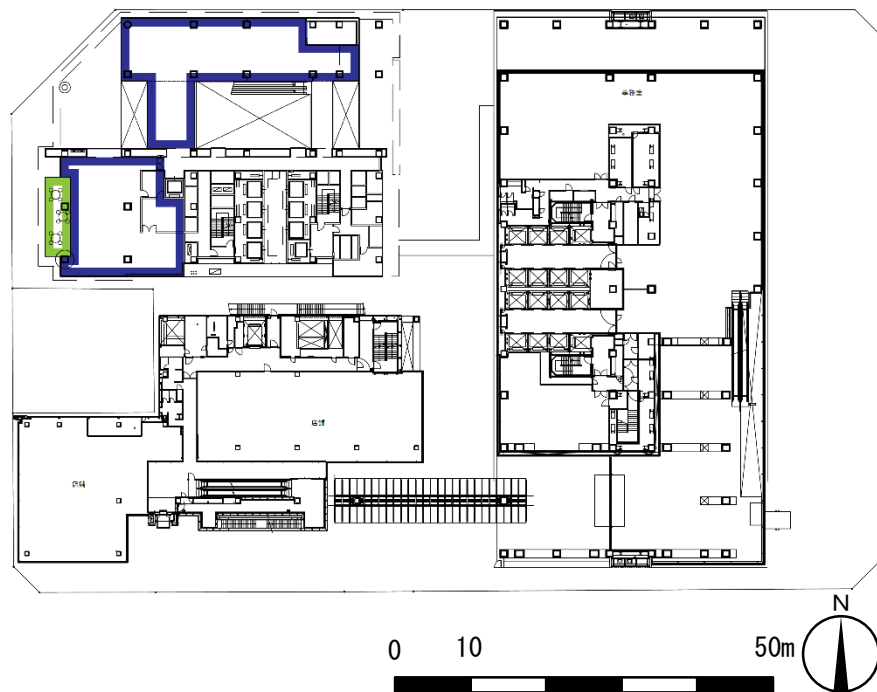
地下街のバリアフリー化



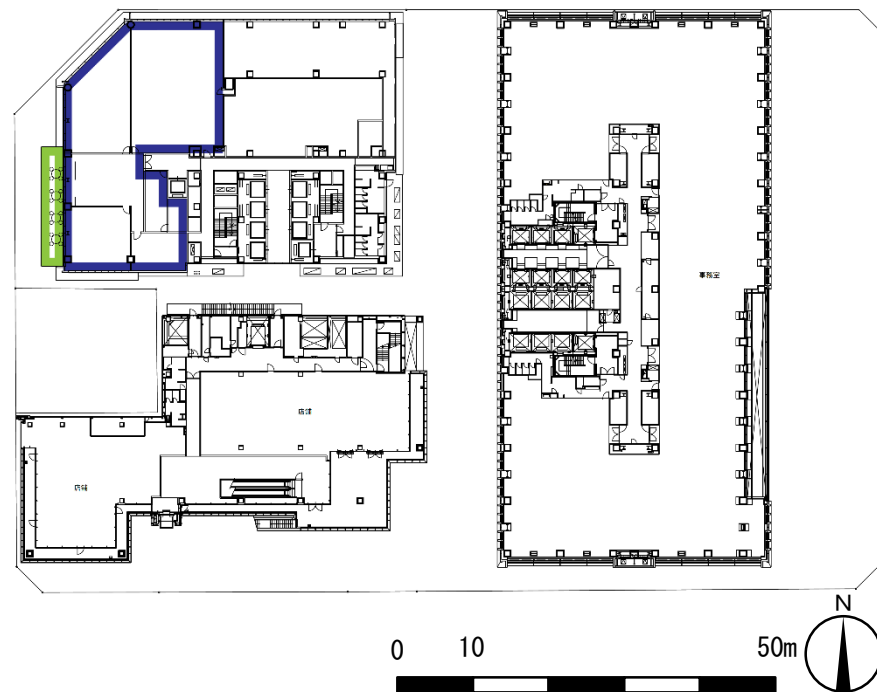
テラス



2階



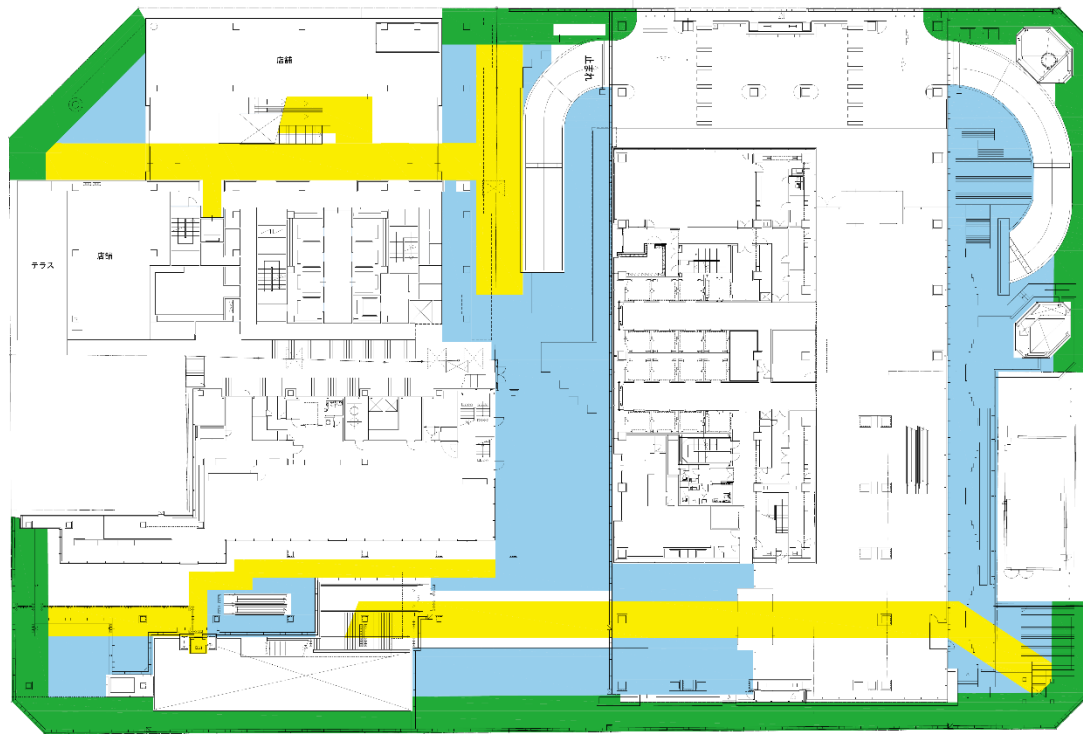
3階



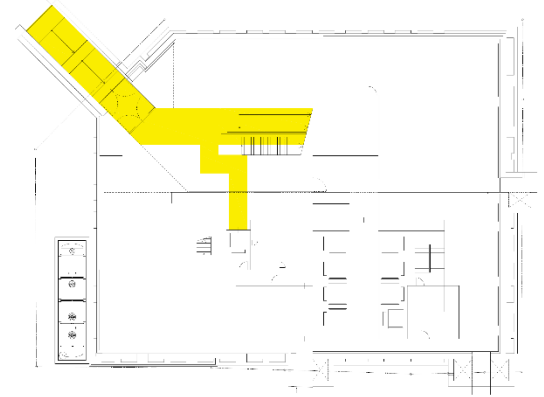
□ イノベーション施設

□ テラス

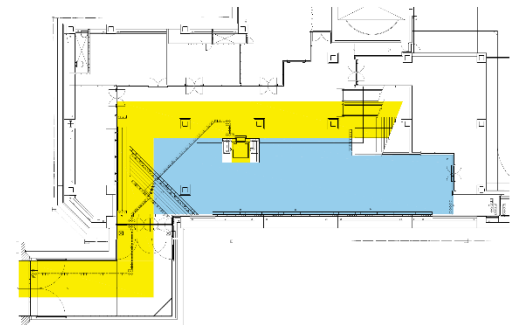
1 階



高層棟 A ・ 地下 1 階



低層棟 ・ 地下 1 階



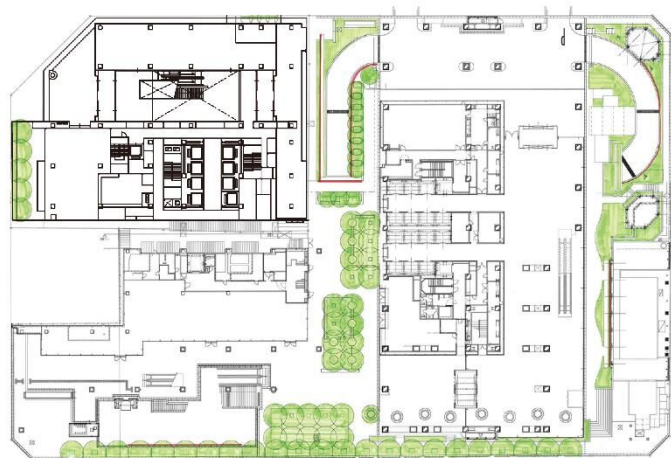
歩道状空地



広場状空地

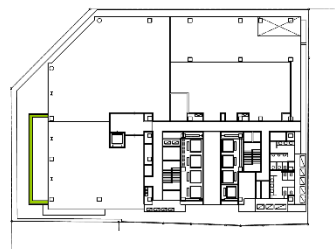


通り抜け用空地

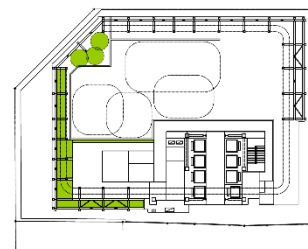


1 階

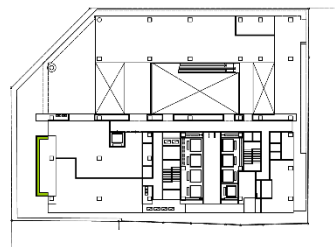
高層棟 A



3 階



屋上階

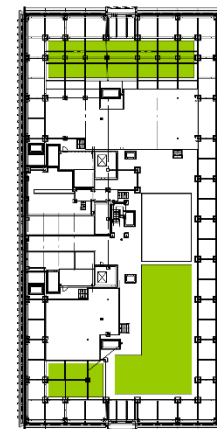


2 階

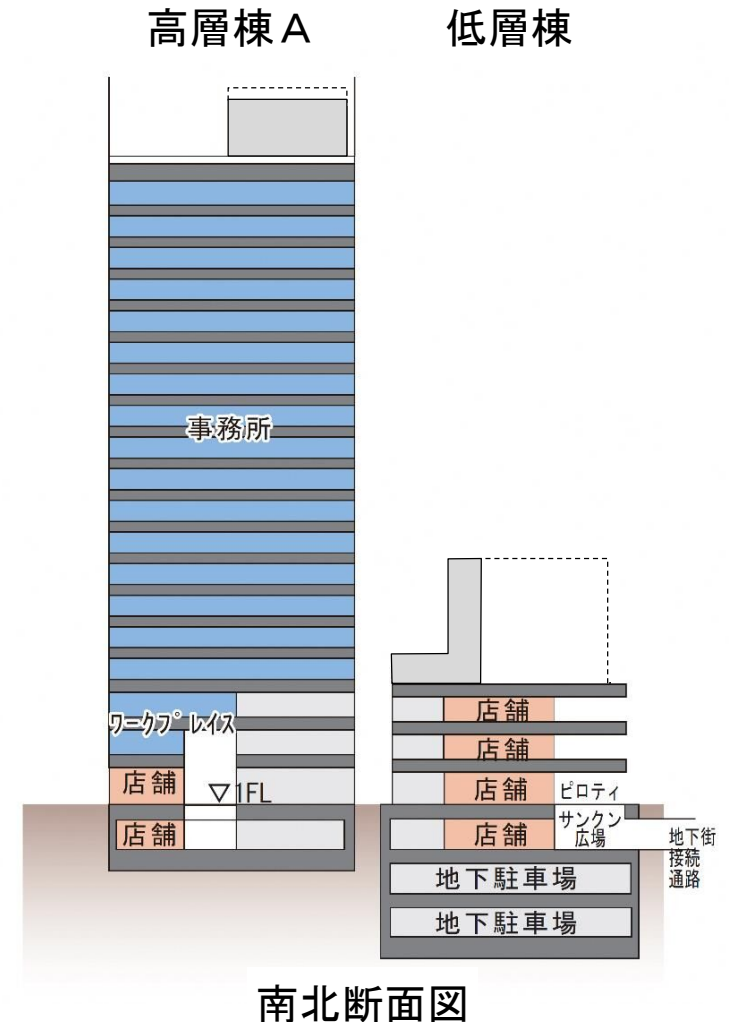
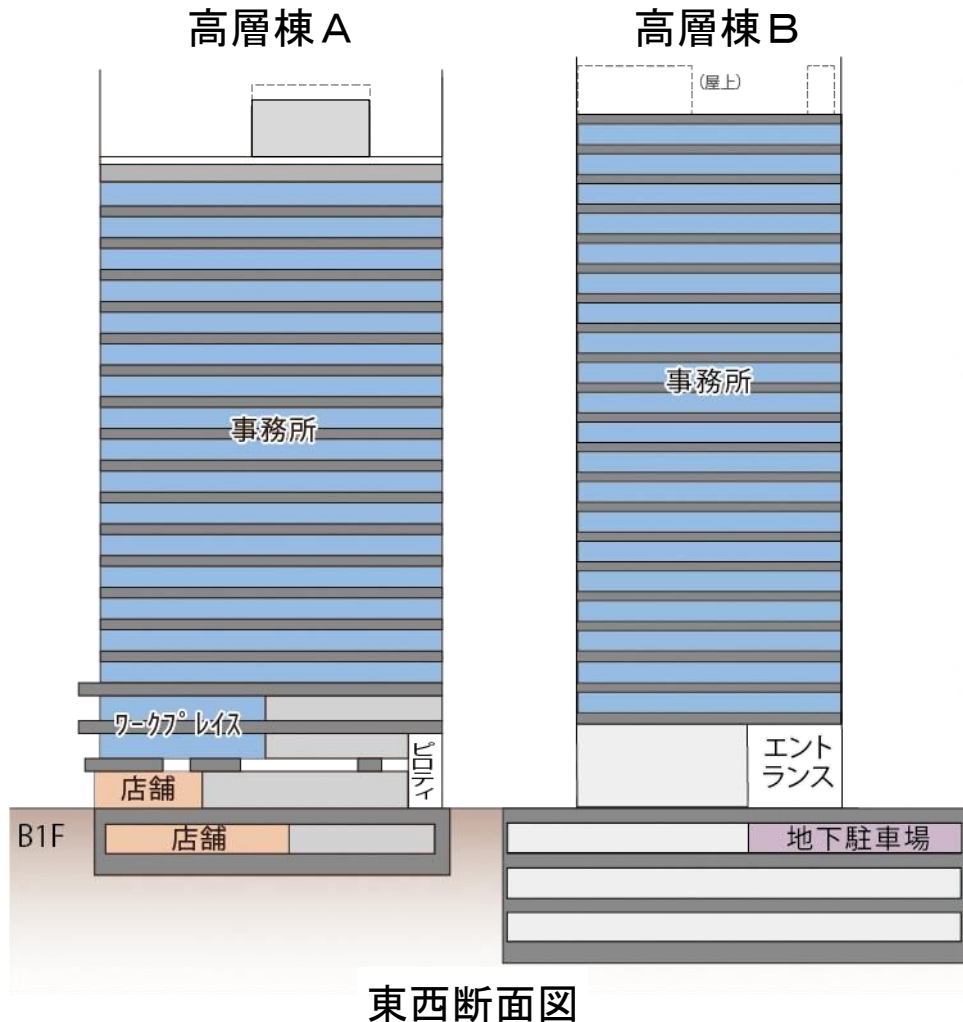


4 階

高層棟 B



屋上階





セントラルブリッジ

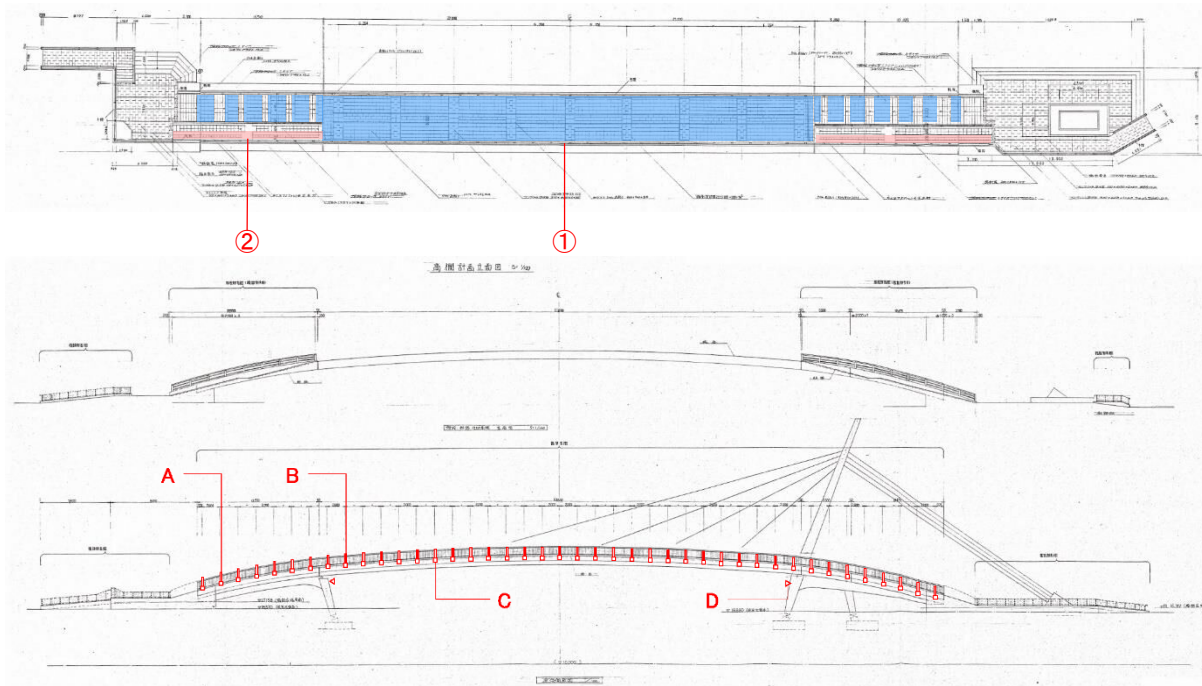


地区外のセントラルブリッジの舗装と照明を改修

① タイル舗装



② 可とう性モルタル



A・B 手すり照明



C 投光器



D 投光器



1 評価の結果

都市計画変更する必要性が認められる。

2 理由

計画提案の内容に対し、関係法令への適合、名古屋市のまちづくりの方針への適合、都市計画の素案の対象となる土地の区域内及びその周辺の環境（居住、交通、防災、自然、都市景観等）への影響、土地所有者等及び住民等への説明の状況、当該事業の実現可能性並びに都市再生への効果等の事項について総合的に勘案すると、適切な計画と考えられる。